

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	
■科目名	関係法規・制度	■単位数	1単位(1年次1単位) 30時間
■授業の目標 国家試験合格を目指し美容師法を学ぶ。			
■授業の概要 美容師法を全て把握させる。			
■教科書・参考書 関係法規・制度 授業中配布物有			
■成績の評価方法 1学期中間・期末試験 2学期中間・期末試験 3学期学年末試験 60点以上で単位認定			
<p>■授業内容</p> <p>●1年次</p> <p>1学期</p> <p>第1章 美容師法の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会生活における法の役割 ・法の形式 ・衛生法規の概要 ・理容師法・美容師法と付属法令 <p>第2章 衛生行政の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生行政の意義と歴史 ・衛生行政の分類と生活衛生行政の内容 ・衛生行政を担う行政機関 <p>2学期</p> <p>第3章 理容師法・美容師法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的 ・用語の定義 ・人に関する規定 ・施設に関する規定 ・立入検査と環境衛生監視員 ・違反者に対する行政処分 ・罰則 <p>3学期</p> <p>第4章 関連法規</p> <p>1学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営に関連する法律 ・衛生に関連する法律 ・消費者保護に関連する法律 <p>授業中にて毎回、復習問題として5問とく練習をします。</p> <p>3学期には、問題を通して、何度も問題を繰り返し行います。</p>			

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	
■科目名	衛生管理	■単位数	3単位(1年次2単位 2年次1単位) 90時間
■授業の目標 国家試験合格を目指し衛生管理を理解する。			
■授業の概要 公衆衛生・感染症・消毒法の基礎を修得			
■教科書・参考書 衛生管理			
■成績の評価方法 1学期中間・期末試験 2学期中間・期末試験 3学期学年末試験 60点以上で単位認定			
<p>■授業内容</p> <p>●1年次</p> <p>1学期</p> <p>1編 公衆衛生</p> <p>1章 公衆衛生の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公衆衛生の意義と課題・公衆衛生発展の歴史・美容師と公衆衛生・保健所と美容業 <p>2章 保健</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険 <p>2編 環境衛生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境衛生の概要・空気環境・衣服・住居の衛生・上・下水道と廃棄物・衛生害虫とネズミ・環境保全 <p>2学期</p> <p>3編 感染症</p> <p>1章 感染症の総論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人の感染症・病原微生物・感染症の予防 <p>3学期</p> <p>2章 感染症の各論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美容と感染症・主な感染症・具体的な対策の例 <p>●2年次</p> <p>1学期</p> <p>4編 衛生管理技術</p> <p>1章 消毒法総論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消毒とは・消毒の意義・美容の業務と消毒の関係・消毒法と適用上の注意 <p>2章 消毒法各論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理学的消毒法・化学的消毒法・すぐれた消毒法とその実施上の注意 <p>2学期</p> <p>3章 消毒法実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種消毒薬・美容所の消毒の実際・美容所の清潔法の実際 <p>5編 衛生管理の実践例</p> <p>1章 美容所における衛生管理要領</p> <p>2章 美容所の自主管理点検表</p> <p>3学期</p> <p>復習問題</p>			

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	
■科目名	保健	■単位数	3単位(1年次2単位 2年次1単位) 60時間
■授業の目標 国家試験合格を目指し美容保健を理解する。			
■授業の概要 人体、体の構造を始め皮膚の病気を理解する。			
■教科書・参考書 保健 授業中配布物有			
■成績の評価方法 1学期中間・期末試験 2学期中間・期末試験 3学期学年末試験 60点以上で単位認定			
<p>■授業内容</p> <p>●1年次</p> <p>1学期</p> <p>第1編 人体の構造及び機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頭部、顔部、頸部の体表解剖学 ・骨格器系 ・筋系 <p>2学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神経系 ・感覚器系 ・血液・循環器系 ・呼吸器系 ・消化器系 <p>3学期</p> <p>第1編復習問題</p> <p>●2年次</p> <p>1学期</p> <p>第2編 皮膚科学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皮膚の構造 ・皮膚付属器官の構造 ・皮膚の循環器系と神経系 ・皮膚の付属器官と生理機能 <p>2学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皮膚と付属付属器官の保険 ・皮膚と付属付属器官の疾患 ・皮膚科学復習問題 <p>3学期</p> <p>人体・保健復習問題</p> <p>国家試験対策問題</p>			

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	
■科目名	化粧品化学	■単位数	2単位(1年次2単位 2年次2単位) 60時間
■授業の目標 国家試験合格を目指し化粧品化学の理解を目指す。			
■授業の概要 美容に関する薬剤の知識を理解させる。			
■教科書・参考書 化粧品化学 授業中配布物有			
■成績の評価方法 1学期中間・期末試験 2学期中間・期末試験 3学期学年末試験 60点以上で単位認定			
<p>■授業内容</p> <p>●1年次</p> <p>1学期</p> <p>1章 化粧品概論</p> <p>・化粧品の社会的意義と品質と特性・化粧品の規制・化粧品の安全性と取り扱いの注意・化粧品と安全性</p> <p>2学期</p> <p>2章 化粧品の原料</p> <p>・化粧品の対象となる人体各部の性状・水性原料・油性原料・界面活性剤・高分子化合物・色剤・香料</p> <p>・その他の配合成分・ネイル、まつ毛エクステンション用材料</p> <p>3学期</p> <p>3章 基礎化粧品</p> <p>・皮膚洗浄用化粧品・化粧水・クリーム・乳液・その他の基礎化粧品</p> <p>●2年次</p> <p>1学期</p> <p>4章 メイクアップ用化粧品</p> <p>・メイクアップ化粧品の種類と剤形・ベースメイクアップ化粧品・ポイントメイクアップ化粧品</p> <p>5章 頭皮・毛髪用化粧品</p> <p>・シャンプー剤・水リング剤・パーマ剤・ヘアカラー剤・育毛剤</p> <p>2学期</p> <p>6章 芳香製品と特殊化粧品</p> <p>・芳香製品・特殊化粧品</p> <p>付録、化粧品化学を理解するための基礎化学</p> <p>・物質の構成・物質の構造・溶解とコロイド・イオンと水素イオン指数・物質の変化と化学反応・酸化及び還元反応</p> <p>・タンパク質</p> <p>3学期</p> <p>3学期には、国家試験の学科対策として過去問題及び問題集の解答解説を行います。</p>			

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	
■科目名	文化論	■単位数	2単位(1年次1単位 2年次1単位) 60時間
■授業の目標 国家試験合格を目指し文化論を理解する。			
■授業の概要 文化論を通じて美容の歴史などを学ぶ。			
■教科書・参考書 文化論 授業中配布物有			
■成績の評価方法 1学期中間・期末試験 2学期中間・期末試験 3学期学年末試験 60点以上で単位認定			
<p>■授業内容</p> <p>●1年次</p> <p>1学期</p> <p>第1章 総論</p> <p>第2章 日本の理容業・美容業の歴史</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理容業及び美容業の発生 ・江戸時代の理容業・美容業 ・近代の理容業・美容業 <p>2学期</p> <p>第3章 ファッション文化史 日本編</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縄文、弥生、古墳時代 ・文代 ・近世 ・近代 ・現代 <p>3学期</p> <p>第4章 ファッション文化史 西洋編</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古代エジプト ・古代ギリシャ・ローマ ・古代ゲルマン ・中世ヨーロッパ <p>●2年次</p> <p>1学期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近世 ・近代 ・現代 <p>2学期</p> <p>第5章 礼装の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和装の礼装 ・洋装の礼装 <p>3学期</p> <p>復習問題</p>			

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	
■科目名	運営管理	■単位数	1単位(2年次1単位) 30時間
■授業の目標 国家試験合格に向けて運営管理の基礎を学ぶ			
■授業の概要 運営管理を通して、美容業界の現状、税金の納め方、社会保険の仕組みを理解する			
■教科書・参考書 運営管理 ワークブック			
■成績の評価方法 1学期中間・期末試験 2学期中間・期末試験 3学期学年末試験 60点以上で単位認定			
<p>■授業内容</p> <p>●2年次</p> <p>1学期</p> <p>第1編 経営者の視点 ※第1編の項目では、下記の項目に重点をおく。</p> <p>第1章 経営とは・経営者とは ①美容業界の現状・人口動態・美容師数の変化</p> <p>第2章 理容業・美容業の経営について ②資金管理・税金の種類をその内容</p> <p>第3章 資金の管理</p> <p>第2編 人という資源 従業員としての視点 ※第2編の項目では、下記の項目に重点をおく。</p> <p>第1章 人という資源 ①労働者の権利</p> <p>第2章 健康・安全な職場環境の実現 ②健康管理</p> <p>第3章 従業員の視点から ③社会保険</p> <p>2学期</p> <p>第3編 顧客のために</p> <p>第1章 サービスデザイン</p> <p>第2章 マーケティング</p> <p>第3章 サービスおけるに人の役割</p> <p>復習問題</p> <p>第1編～第3編までの復習問題①</p> <p>第1編～第3編までの復習問題②</p> <p>第1編～第3編までの復習問題③</p> <p>第1編～第3編までの復習問題④</p> <p>第1編～第3編までの復習問題⑤</p> <p>3学期</p> <p>運営管理国家試験対策</p> <p>対策問題&解説①</p> <p>対策問題&解説②</p> <p>対策問題&解説③</p> <p>対策問題&解説④</p> <p>対策問題&解説⑤</p>			

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	○
■科目名	美容技術理論	■単位数	5単位(1年次2単位 2年次3単位) 150時間
■授業の目標 国家試験合格を目指し、美容技術理論の基礎を理解し問題を解けるようにする。			
■授業の概要 美容技術理論を通じて、技術の概要を理解する。			
■教科書・参考書 美容技術理論Ⅰ 美容技術理論Ⅱ 授業中配布物有			
■成績の評価方法 1学期中間・期末試験 2学期中間・期末試験 3学期学年末試験 60点以上で単位認定			
<p>■授業内容</p> <p>●1年次</p> <p>1学期</p> <p>序章 美容技術理論を学ぶにあたって 1～3</p> <p>1章 美容用具1～12</p> <p>2章 シャンプーイング1～6</p> <p>3章 ヘアデザイン1</p> <p>2学期</p> <p>4章 ヘアカットイング1～9</p> <p>5章 パーマネントウエービング1～7</p> <p>6章 ヘアセッティング1～11</p> <p>3学期</p> <p>7章 ヘアカラーリング1～12</p> <p>●2年次</p> <p>1学期</p> <p>8章 エステティック1～9</p> <p>9章 ネイル技術1～9</p> <p>10章 メイクアップ1～12</p> <p>2学期</p> <p>11章 日本髪1～9</p> <p>12章 着付けの理論と技術</p> <p>3学期</p> <p>復習問題</p>			

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	○
■科目名	美容技術理論	■単位数	5単位(1年次2単位 2年次3単位) 150時間
■授業の目標 国家試験合格を目指し、美容技術理論の基礎を理解し問題を解けるようにする。			
■授業の概要 美容技術理論を通じて、技術の概要を理解する。			
■教科書・参考書 美容技術理論Ⅰ 美容技術理論Ⅱ 授業中配布物有			
■成績の評価方法 1学期中間・期末試験 2学期中間・期末試験 3学期学年末試験 60点以上で単位認定			
<p>■授業内容</p> <p>●1年次</p> <p>1学期</p> <p>序章 美容技術理論を学ぶにあたって 1～3</p> <p>1章 美容用具1～12</p> <p>2章 シャンプーイング1～6</p> <p>3章 ヘアデザイン1</p> <p>2学期</p> <p>4章 ヘアカットイング1～9</p> <p>5章 パーマネントウエービング1～7</p> <p>6章 ヘアセッティング1～11</p> <p>3学期</p> <p>7章 ヘアカラーリング1～12</p> <p>●2年次</p> <p>1学期</p> <p>8章 エステティック1～9</p> <p>9章 ネイル技術1～9</p> <p>10章 メイクアップ1～12</p> <p>2学期</p> <p>11章 日本髪1～9</p> <p>12章 着付けの理論と技術</p> <p>3学期</p> <p>復習問題</p>			

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	○
■科目名	美容実習	■単位数	30単位(1年次13単位 2年次17単位) 900時間
■授業の目標 国家試験合格を目指し、ワインディング・オールウェーブ・カットの技術を修得する。			
■授業の概要 美容実習1・2を参考に技術の取得を目指します。			
■教科書・参考書 美容実習1 美容実習2 授業中にて配布物有			
■成績の評価方法 1学期中間・期末試験 2学期中間・期末試験 3学期学年末試験 60点以上で単位認定			
<p>■授業内容</p> <p>●1年次</p> <p>1学期 オールパーパス 国家試験ワインディング スキャルプトリートメント シャンプー</p> <p>2学期 国家試験ワインディング 国家試験オールウェーブ セット アップ カラー パーマ</p> <p>3学期 国家試験ワインディング 国家試験オールウェーブ 国家試験カット</p> <p>●2年次</p> <p>1学期 国家試験ワインディング 国家試験オールウェーブ 国家試験カット 日本髪</p> <p>2学期 国家試験ワインディング 国家試験オールウェーブ 国家試験カット ウィッグ制作</p> <p>3学期 国家試験ワインディング 国家試験オールウェーブ 国家試験カット シャンプー</p>			

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	○
■科目名	美容実習	■単位数	30単位(1年次13単位 2年次17単位) 900時間
■授業の目標 国家試験合格を目指し、ワインディング・オールウェーブ・カットの技術を修得する。			
■授業の概要 美容実習1・2を参考に技術の取得を目指します。			
■教科書・参考書 美容実習1 美容実習2 授業中にて配布物有			
■成績の評価方法 1学期中間・期末試験 2学期中間・期末試験 3学期学年末試験 60点以上で単位認定			
<p>■授業内容</p> <p>●1年次</p> <p>1学期</p> <p>オールパーパス 国家試験ワインディング スキャルプトリートメント シャンプー</p> <p>2学期</p> <p>国家試験ワインディング 国家試験オールウェーブ セット アップ カラー パーマ</p> <p>3学期</p> <p>国家試験ワインディング 国家試験オールウェーブ 国家試験カット</p> <p>●2年次</p> <p>1学期</p> <p>国家試験ワインディング 国家試験オールウェーブ 国家試験カット 日本髪</p> <p>2学期</p> <p>国家試験ワインディング 国家試験オールウェーブ 国家試験カット ウィッグ制作</p> <p>3学期</p> <p>国家試験ワインディング 国家試験オールウェーブ 国家試験カット シャンプー</p>			

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	
■科目名	現代用語基礎知識	■単位数	2単位(1年次1単位 2年次1単位) 60時間
■授業の目標 現代における情勢や流行を学ばせる。			
■授業の概要 教科書の内容で、心理学の分野を特化し学ばせる。2年次にはビジネスマナーを実施する。			
■教科書・参考書 授業中配布物のプリント			
■成績の評価方法 授業内で行う試験により評価をする。			
<p>■授業内容</p> <p>●1年次</p> <p>1学期 深層心理学 ・深層心理テストを毎回実施し自分自身の本当の姿を知る。</p> <p>2学期 行動心理学 ・行動予測ができる技術の習得。</p> <p>犯罪心理学 ・犯罪者の心理及び、将来予測できる自分の犯罪心理を理解させる。</p> <p>3学期 恋愛心理学 ・恋愛行動パターンを4つに絞り、自分がどのパターンに該当するかを把握する。</p> <p>●2年次</p> <p>1学期 グループワーク授業 現代の流行に関する豆知識を増やす ビジネスマナー履歴書指導</p> <p>2学期 身だしなみの基本 挨拶・言葉遣い 敬語をマスターする 敬語の実践練習 感じのよい言葉つかい ビジネス会話をマスターする</p> <p>3学期 始業時・終業時のマナー 休暇の取り方 謝罪・お詫びのマナー ハウレンソウの約束 会話・対話の仕方</p>			

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	○
■科目名	エステティック又はカット選択	■単位数	5単位(1年次3単位 2年次2単位) 150時間
■授業の目標 選択授業で専門的な技術をより深く学ぶ。			
■授業の概要 多様な技術を修得させる。			
■教科書・参考書 配布物有			
■成績の評価方法 授業の出席状況により評価			
<p>■授業内容</p> <p>●1年次 エステティック</p> <p>日本エステティック協会の認定フェイシャルエステティシャン取得にむけての実技・学科を行う。</p> <p>カット カットの基礎・手順を学ぶ 実践的なカット技法の習得 国家試験に向けたカット技術の習得</p> <p>●2年次 エステティック</p> <p>日本エステティック協会の認定エステティシャン取得にむけての実技・学科を行う。</p> <p>カット タイムをベースとして幅広い技術を学ぶ 実践的なカット技法の習得 国家試験に向けたカット技術の習得</p>			

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	○
■科目名	ネイル&メイク又はカット選択	■単位数	5単位(1年次3単位 2年次2単位) 150時間
■授業の目標 選択授業で専門的な技術をより深く学ぶ。			
■授業の概要 多様な技術を修得させる。			
■教科書・参考書 配布物有			
■成績の評価方法 授業の出席状況により評価			
<p>■授業内容</p> <p>●1年次</p> <p>ネイル 美容技術理論2と美容実習2の教科書を使い実技と学科の勉強を行う。 検定希望者は補習として放課後などに行う。</p> <p>メイク メイクアップ連盟3級に取得に向けての学科・実技の授業を行う。</p> <p>カット カットの基礎・手順を学ぶ。 実践的に向けたカット技法の習得。 国家試験カットにむけた実践練習。</p> <p>●2年次</p> <p>ネイル ジェルネイル技能検定試験初級に向けての授業を行う。</p> <p>メイク メイクアップ連盟3級に取得に向けての学科・実技の授業を行う。</p> <p>カット タイムを意識したカット練習。 実践的に向けたカット技法の習得。 国家試験カットにむけた実践練習。</p>			

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	○
■科目名	美容総合技術	■単位数	4単位(1年次3単位 2年次1単位) 120時間
■授業の目標 実践的な技術セット・アップ・シャンプーの技術を取得する。			
■授業の概要 入社後に実践的に使える技術を学ぶ。			
■教科書・参考書 配布物有			
■成績の評価方法 授業の出席状況により評価する。			
<p>■授業内容</p> <p>●1年次・2年次 通年</p> <p>坂巻ゼミにて美容の最先端の授業を学ぶ。</p> <p>シャンプーの立ち回り</p> <p>シャンプー実習</p> <p>ブロー練習</p> <p>流行のカット技法の習得</p> <p>実践を踏まえて下記のことを実践する。</p> <p>セット</p> <p>アップ</p> <p>ウィッグ作成</p>			

科目シラバス

■課程名	総合美容科	■実務経験教員による科目	
■科目名	総合演習理論	■単位数	4単位(1年次2単位 2年次2単位) 120時間
■授業の目標 国家試験合格に向けて模試などを行う。			
■授業の概要 過去問題を理解させる。			
■教科書・参考書 配布物有			
■成績の評価方法 模試の合計点数にて合否の基準を決める。			
<p>■授業内容</p> <p>●1年次・2年次</p> <p>国家試験合格に向けて、模試を行う。</p> <p>関係法規・制度 運営管理 衛生管理 保健 化粧品化学 美容技術理論 文化論</p> <p>過去問題を順不同に行い、解答解説を行う。</p>			